HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

兵庫芸術文化センター管弦楽団

第143回定期演奏会

佐渡 裕 ブラームス第2番

佐渡 裕
Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

©飯島隆

佐渡芸術監督が圧倒された気鋭のヴィオラ奏者
谷口朱佳
Ayaka Taniguchi, Viola

オーケストラが描き上げる
さまざまな大自然の姿

ブリテン：
歌劇「ピーター・グライムズ」より
「4つの海の間奏曲」op.33a
Benjamin Britten: 4 Sea Interludes from "Peter Grimes", op.33a

ヒンデミット：室内音楽 第5番 op.36-4
Paul Hindemith: Kammermusik No.5, op.36-4

ブラームス：交響曲 第2番 ニ長調 op.73
Johannes Brahms: Symphony No. 2 in D major, op.73

指揮・芸術監督：佐渡 裕
ヴィオラ：谷口朱佳
管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団

2023 8/4(金)・5(土)・6(日)
3:00PM開演
(2:15PM開場)

A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円（全席指定・税込）

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ／JR西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
10:00am-5:00pm 月曜休み ※祝日の場合翌日

一般発売 2/26(日)

チケット予約
●芸術文化センター 0798-68-0255 https://www.gcenter-hyogo.jp
●チケットぴあ https://pia.jp/t/ ●ローソンチケット https://l-tike.com ●イープラス https://eplus.jp

芸術文化センター会員先行予約受付開始 2/25(土)

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター【2/28(火)より、残席がある場合のみ】

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

兵庫県立芸術文化センター

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

兵庫芸術文化センター管弦楽団

第143回定期演奏会

シーズンの最後を飾るのは、佐渡裕芸術監督こだわりの多彩なプログラム。20世紀イギリスの作曲家、ブリテンのオペラ「ピーター・グライムズ」は、1945年に初演された代表作。その組曲「4つの海の間奏曲」について佐渡芸術監督は、「バーンスタインが最後の来日公演で取り上げた特別なレパートリー。嵐や月の夜の情景を神秘的に描き、ブリテンの天才ぶりが示されている作品です。これまでPACで紹介する機会は多くなかったけれど、今後積極的に取り上げていきたい作曲家」と話します。

同じく20世紀、ドイツで活躍したヒンデミットの室内協奏曲第５番は、ヴィオラの協奏的作品。ソリストには、佐渡芸術監督が演奏を聴いて圧倒されたという逸材、谷口朱佳を迎えます。

後半は、ドイツ後期ロマン派の作曲家、ブラームスの交響曲第２番。美しい湖畔の街ペルチャハで着手された作品で、大自然を思わせる穏やかな音楽が魅力です。

「20世紀の新しい作品に触れつつ、ドイツ音楽を代表するあたたかい作品をじっくり楽しむことで、やはりオーケストラっていいなと感じていただけたら」と佐渡芸術監督。その音と描写力に圧倒される時間を、お楽しみに。

指揮・芸術監督：佐渡 裕　Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

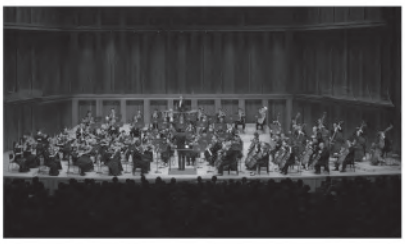
©阪島隆

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団（現・NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団）等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラー管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」（演奏：スイス・ロマンド管弦楽団）、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はシエナ・ウインド・オーケストラを指揮した「バーンズ：交響曲第3番」を22年6月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」（新潮文庫）、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」（PHP文庫／新書）など。2022年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団ミュージック・アドヴァイザー、23年4月より同楽団第5代音楽監督に就任。

オフィシャルファンサイト：http://yutaka-sado.meetsfan.jp

ヴィオラ：谷口朱佳　Ayaka Taniguchi, Viola

3歳よりヴァイオリン、14歳よりヴィオラを始める。これまでに、ヴィオラを川﨑和憲、ワルター・ケスナー、佐々木亮、今井信子、百武由紀、中村洋乃理、中村翔太郎、川﨑雅夫各氏、ヴァイオリンを松原勝也氏より指導を受ける。16歳で、第75回ＴＩＡＡ全日本クラシック音楽コンサートにて優秀賞、第74回ＴＩＡＡ新人演奏会オーディションにて優秀新人賞を受賞。17歳で東京国際芸術協会芸術公演助成事業ソロリサイタル、19歳で音楽ネットワーク「えん」主催ソロリサイタルを行う。昨年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を単独で訪問し、自身の演奏披露、オーケストラ・リハーサルへの参加等様々な研修を通して音楽の幅を広げ、同楽団メンバーから高い評価を受ける。また、第38回霧島国際音楽祭マスタークラス、丹波篠山2022年ヴィオラマスタークラス、小野文化財団主催「ヴィオラ塾2022」に参加する等、音楽活動の研鑽を積んでいる。東京藝術大学音楽学部2年次在学中（2023年2月現在）。



管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団　Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学１年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC（パック）オーケストラ。　**https:// hpac-orc.jp**

PACオーケストラの演奏をご自宅でも！

- Meet-HPAC リサイタルホールから
- わくわくOnlineオーケストラ教室
  妖精パックのオーケストラってなぁ〜に？

PAC公式YouTubeにて好評配信中！（視聴無料）

PAC公式SNS

@HPACorchestra　@hpac_orchestra　@hpac_orchestra

新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力のお願い

〈チケットご購入のお客様へのお願い〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入は、お一人様4枚までとさせていただきます。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。※新型コロナウイルス感染症陽性の方、37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者・曲目などが変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

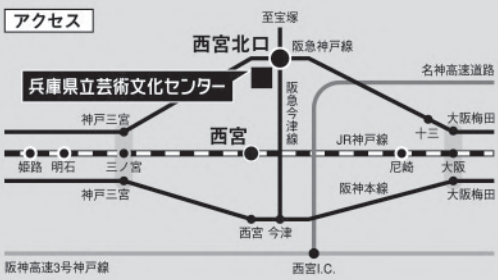
ご来場前にウェブサイト掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認いただきますようお願いします。

https://www.gcenter-hyogo.jp

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中！
詳しくは、https://www.gcenter-hyogo.jp

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
（阪急電車特急乗車の場合）

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ（連絡デッキで直結）
◎JR 西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。